



**「近隣住民との信頼性維持」
— 継続的なコミュニケーション活動 —**

**ポリプラスチックス(株)
富士工場**

1968年当時の工場周辺

Polyplastics



1 会社概要

Polyplastics

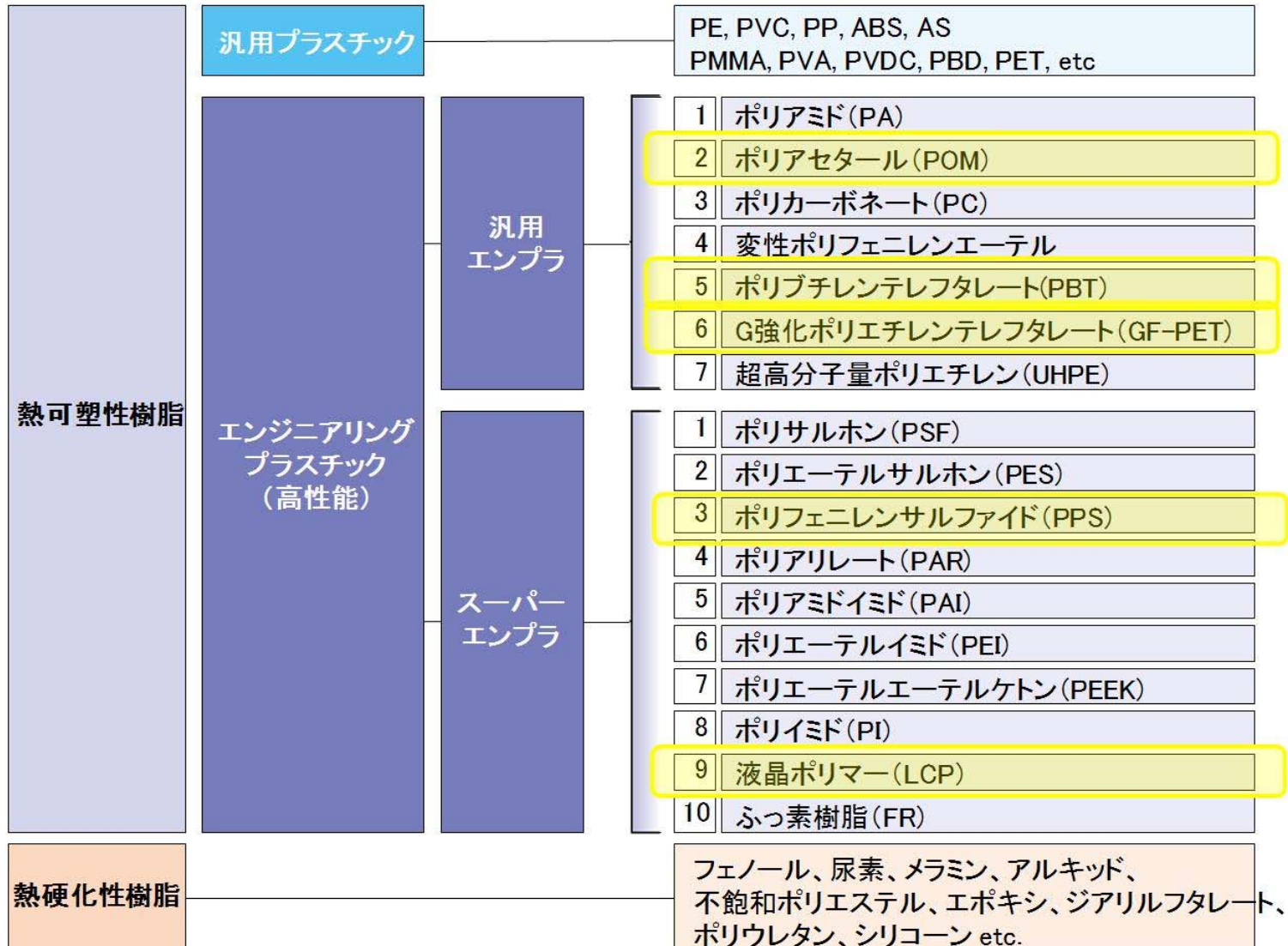
商号	ポリプラスチックス株式会社
英文商号	POLYPLASTICS Co., Ltd.
設立	1964年5月(創業1962年6月)
資本金	30億円
株主	株式会社ダイセル (出資比率 55%) Ticona (出資比率 45%)
代表	代表取締役社長 後藤 昇
従業員数	約1,882名(2015年4月 現在、連結)
事業目的	各種ポリマーおよびプラスチックス等の製造・販売
本社所在地	東京都港区港南2丁目18-1 JR品川イーストビル
ホームページ	http://www.polyplastics.com



2 会社情報（製品）

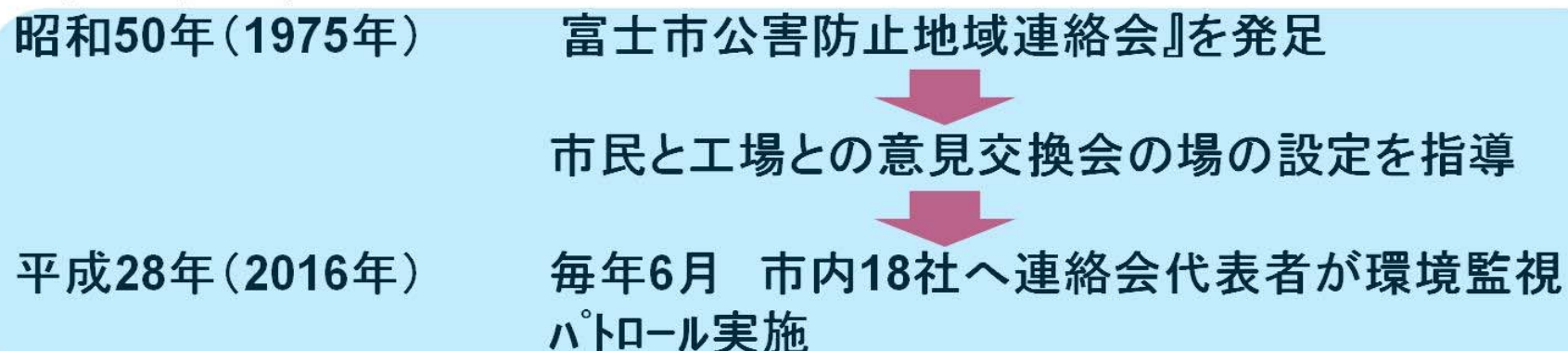


Polyplastics

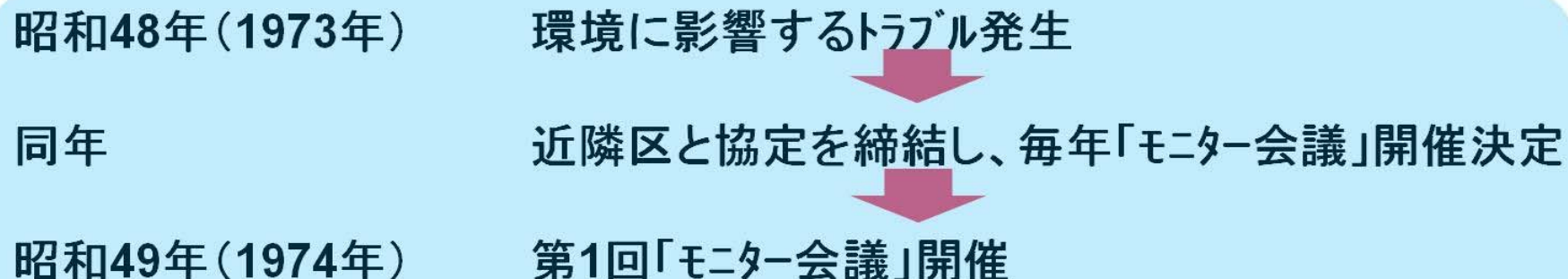


3. 環境モニター会議

◆富士市の動き



◆当社の動き



**富士市に先んじて近隣住民との対話を開始し、当社環境活動を
紹介、意見交換の場を設置した。40年以上継続**

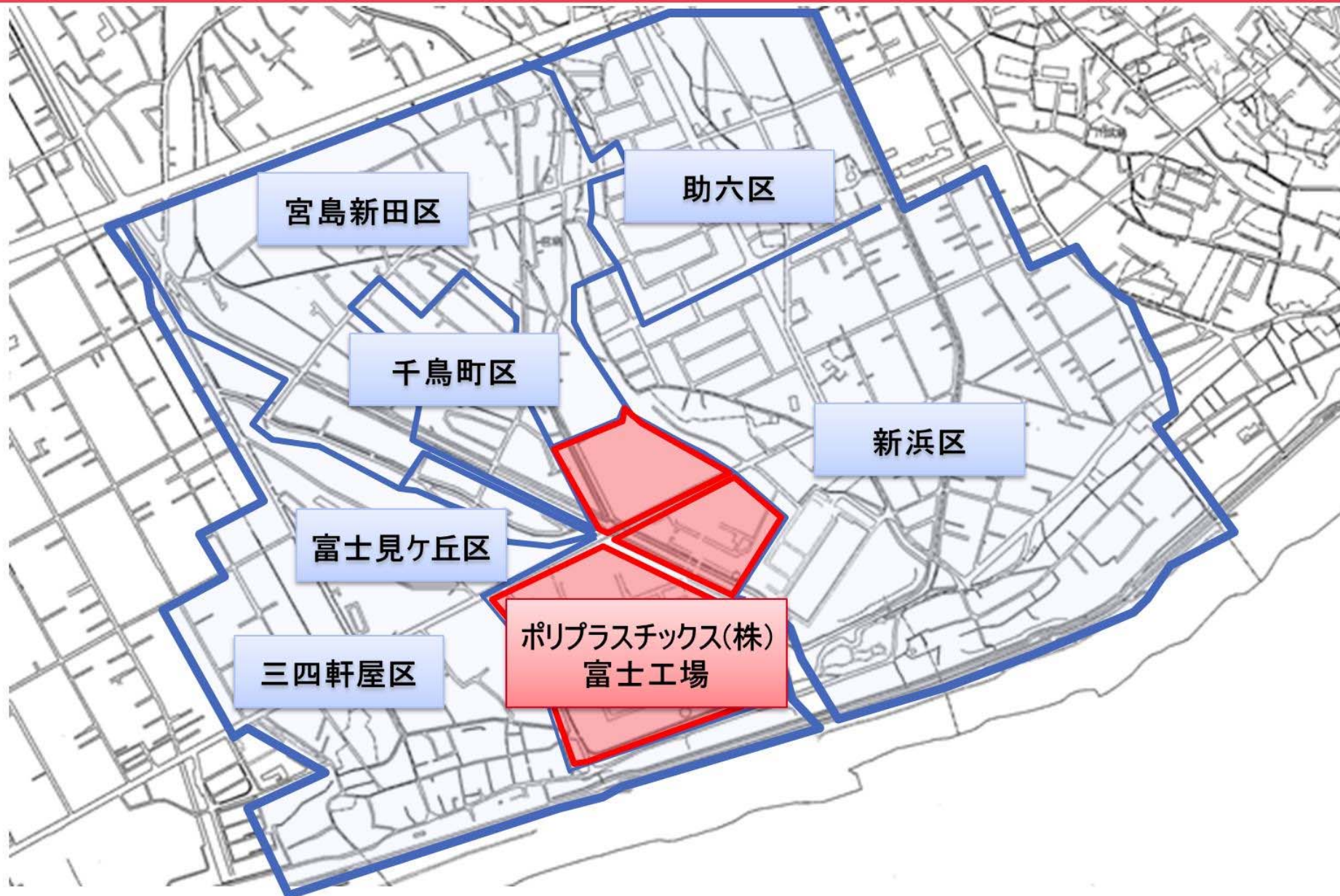
＜会議の概要＞

1. 会社挨拶（工場長）
2. 近隣住民代表挨拶
3. 工場概況の説明
4. 環境関連他活動の概要
環境負荷推移
環境活動のトピックス
5. 工場視察
6. TSC見学（ショールーム）
7. 質疑応答

＜留意点＞

1. 会社からの一方的な報告・説明にしない
2. モニターの皆さんとの意見交換を重視
3. 会議を通じて、日常でも感じた事を連絡頂ける関係を構築

3-2. 対象近隣六区



3-3. 環境モニター会議風景

Polyplastics

会議室での説明



コントロール室視察



工場構内視察



ショールーム見学



3-4. 環境社会報告書での紹介

『環境モニター会議』の開催状況は、毎年発行している『環境社会報告書』で紹介しています。最近は、参加頂いている近隣住民の代表者のコメントを掲載しています。

VOICE



富士市公害防止地域
連絡会議 副議長
三四軒屋区長
遠藤 肇 様

環境モニター会議に参加して

今回、モニター会議に参加するのは4回目となります。昨年に引き続き、工場内はきれいに整理整頓されていると感じました。5Sの取り組みからはじまり、保安全管理など組織的にもしっかりされていることをお伺いできました。

近年、化学会社に対する見方は、社会的にも厳しくなっていると思いますが、工場の安全は結果的に地域全体の安全につながりますので、そういった心構えで参加しています。近年、ポリプラさんの責任において発生した事故などはなく、これからもそうであると考えていますが、何百年に一度といった自然災害などによって、地震だけでなく、工場近隣の水害などによる不測の事態も懸念されます。

地域との連携を深め、今後起こりうる自然災害にも対処できる組織づくりにご尽力いただきたいと思っています。

2015年版より

VOICE



助六区長
伊賀 正弘様

環境モニター会議に参加して

モニター会議への参加は4回目となります。私が持っている「工場」のイメージとは違い、いつ見ても工場内が整然としていることに驚かされます。また、会議で報告された環境への対策など、毎年改善を重ねていることもいいことだと思っています。御社は地域行事への協賛だけでなく、実際の活動にも積極的に参加しており、とても良い関係が築けていると感じています。地域住民の一人として感謝しています。

富士市は将来に大きな地震が起こるとされていますから、災害時の対策についての関心が高いです。「想定外」の出来事が発生した場合に、それを「想定外」として言い訳にするのではなく、「想定外の事態の想定」まで考えて、これからも事業を継続してほしいと思います。

地域に根ざした企業として、ますますの繁栄を祈願いたします。

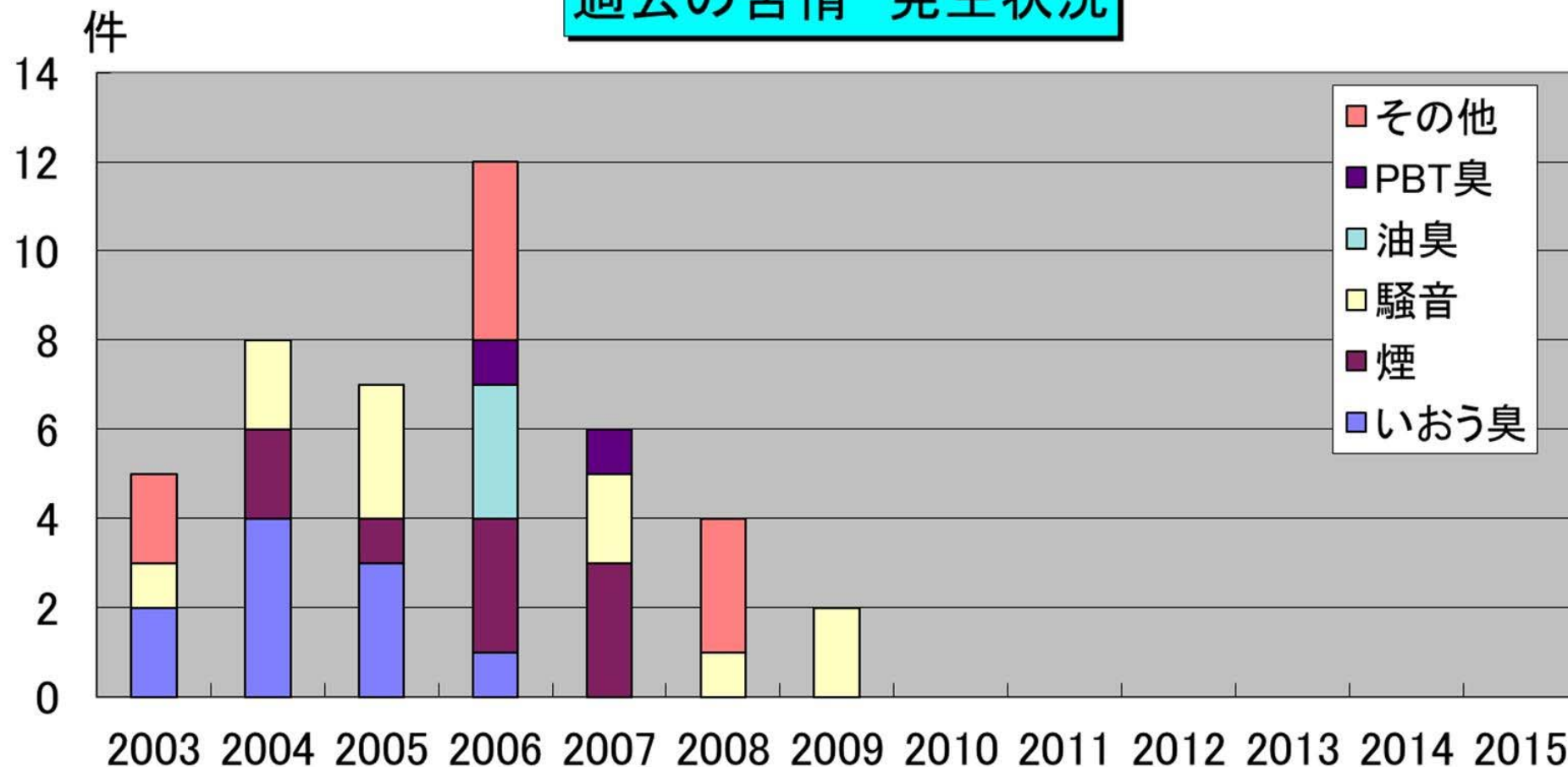
2012年版より

3-5. 苦情発生状況

『苦情』： 近隣住民の方からの環境に係る意見

※モニターの皆さんに気が付いたことは何でも連絡を
頂くようにしています。

過去の苦情 発生状況



3-5. 近隣住民の意見を基に実施した対策例 ① *Polyplastics*

臭気削減対策（2007年実施）

POM工程へスクラバー新設&改造



3-5. 近隣住民の意見を基に実施した対策例 ① *Polyplastics*

臭気削減対策
(2008年実施)

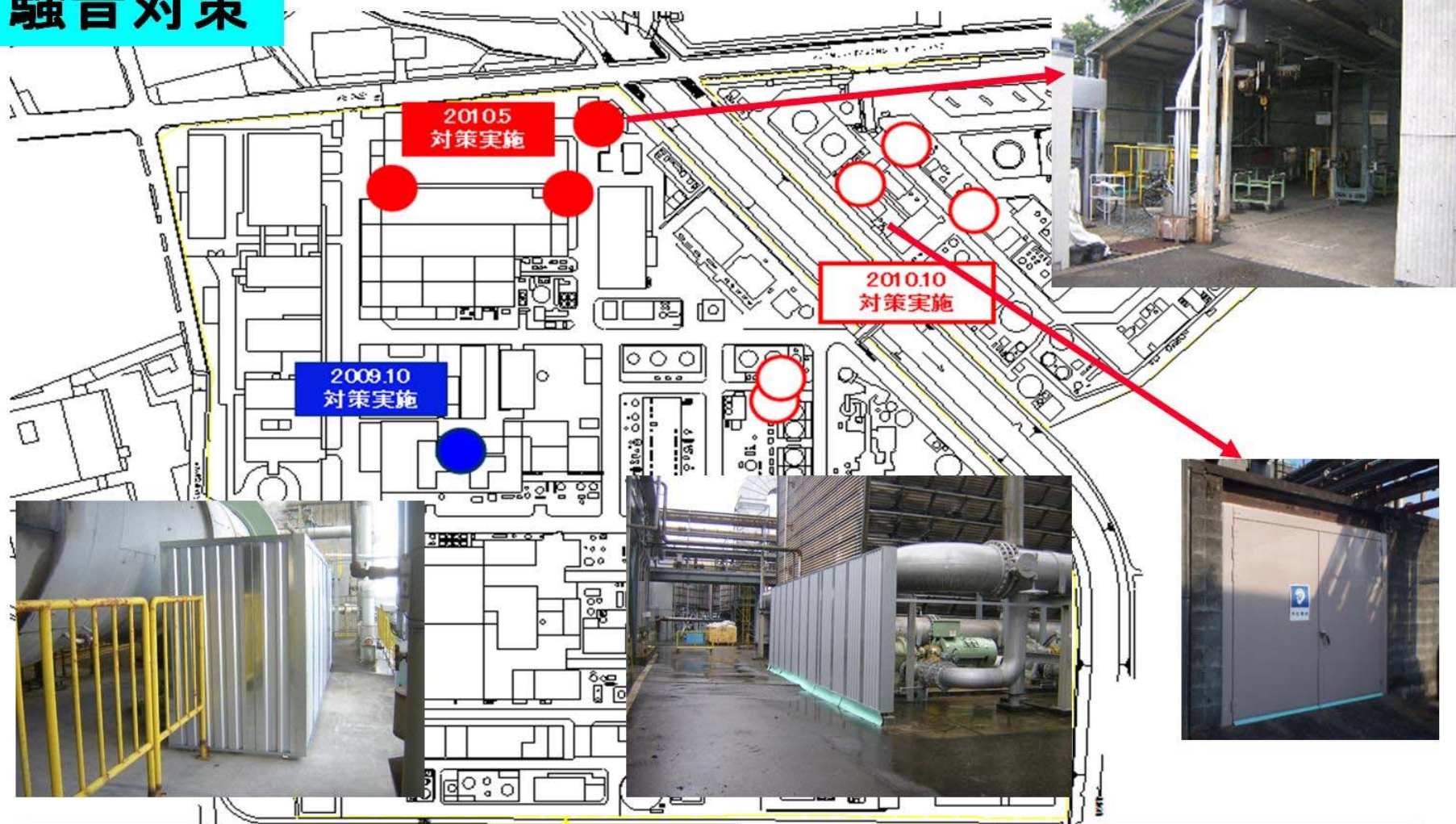
コンパウンド工程へ
スクラバー新設



3-5. 近隣住民の意見を基に実施した対策例 ②

Polyplastics

騒音対策



環境モニター会議では、対策後のすべての写真も提示して説明する他、現場視察の際に対策実施場所の一部を確認して頂いています。

3-5. 近隣住民の意見を基に実施した対策例 ③ *Polyplastics*

煙対策

2006年	6号ボイラー煙突改造	煙突頂部内径を3.6→2.8m。 流速を上げ拡散を図った。	32MM¥
2007年	6号ボイラー煙対策	アンモニア注入設備設置 SO3濃度低減試験実施	38MM¥
2008年	6号ボイラー煙対策	スートブローの強化 (設備 : 5本→6本、ソフト : 回数の増加)	60MM¥



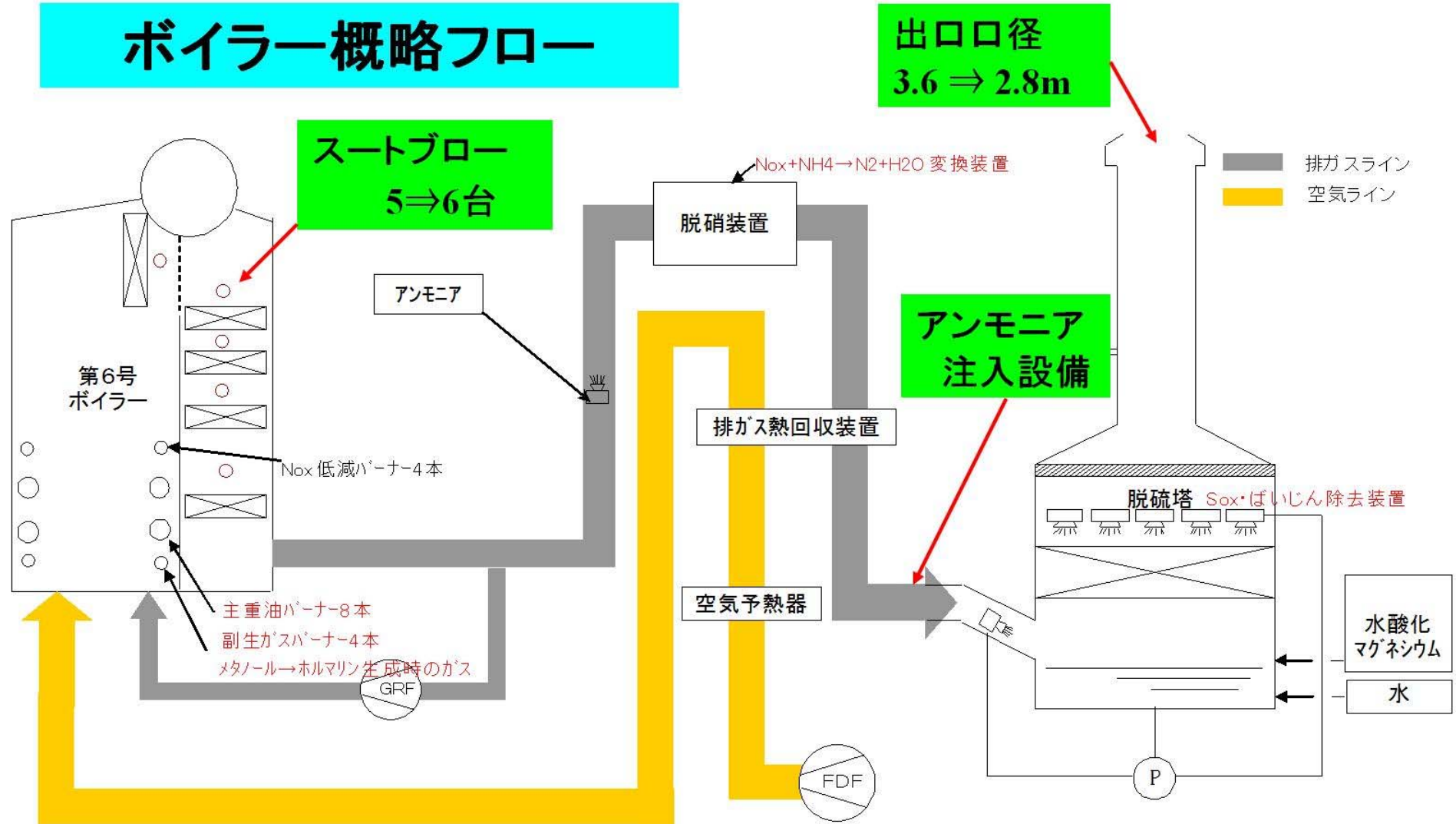
<苦情・問合せ内容>

ポリプラの煙がたなびいて落ちてくる。

3-5 近隣住民の意見を基に実施した対策例 ③

Polyplastics

ボイラー概略フロー



粉塵対策

『環境モニター会議』の席上で、産業廃棄物である粉の処理方法について、粉じんの飛散防止に関する要望がありました。

対策を実施して、翌年の『環境モニター会議』で報告しました。



4. その他社会貢献活動の紹介

- (1) 津波避難ビルの提供
- (2) 会社施設の提供
- (3) ポリプラ杯開催
- (4) 工場周辺清掃活動
- (5) 海岸清掃(近隣地区行事参加)
- (6) 交通安全活動 (立哨)
- (7) 災害対策車(2台)寄贈
- (8) 公設消防への訓練場所提供
- (9) 納涼祭開催
- (10) 富士山保全活動への参加
- (11) 富士クリーン作戦への参加
- (12) 富士山女子駅伝協力
- (13) 近隣学校等への開放

4. 社会貢献活動の紹介 (1)

津波避難ビルの提供



工場地区に適切な津波避難ビルがないこともあり、東日本大震災以降、近隣及び行政からの要望を受け、工場に隣接する研究棟を『津波避難ビル』に設定しました。
(2012年9月)

毎年開催される近隣の方々の津波避難訓練にも協力し、施設の提供を行っています。
2014年12月訓練実績
近隣住民 約320名 参加



4. 社会貢献活動の紹介 (2)

会社施設の提供

所有するグラウンド及び体育館等を、近隣の方々へ開放

<グラウンド>

富士の野球連盟からの要請に基づき、各種大会での会場として提供
(結果的に、2~3日/月)

近隣老人会のグラウンドゴルフにも開放
(2014年度実績 : 132日/年)

<テニスコート>

富士のテニス連盟からの要請に基づき、各種大会での会場として提供
(2014年度実績 : 21日/年)

<体育館>

近隣のママさんバレーの練習や、子供会のドッチボールチームの練習などに開放
(2014年度実績 : 148日/年)

<駐車場>

近隣の廃品回収場所や、夏休みのラジオ体操実施場所として提供

4. 社会貢献活動の紹介 (3)

ポリプラ杯開催 (ソフトボール大会／バレーボール大会)

1回／年『ポリプラ杯』と称して、近隣地区の対抗戦の「ソフトボール大会」及び「バレーボール大会」をそれぞれ開催しています。

いずれも、40回前後の大会を重ね、弊社を含めた近隣住民相互のコミュニケーションの場として好評を得ています。

「ソフトボール大会」

1975年から開催し、今年第42回大会を開催



「バレーボール大会」

1977年から開催し、今年第38回大会を開催



4. 社会貢献活動の紹介 (4)

工場周辺清掃活動

工場に隣接する公道及び堤防等の清掃を、1回／月行っています。



環境月間

毎年6月には、工場周辺の公道の清掃を従業員全員で清掃を行っています。



4. 社会貢献活動の紹介 (5)

海岸清掃(近隣地区行事参加)



毎年、近隣地区で開催している海岸・防風林の清掃行事に、会社からボランティアで参加し、海岸清掃を行っています。



4. 社会貢献活動の紹介 (6)

交通安全活動 (立哨)



従業員に対する交通安全活動を推進する他で、交通安全キャンペーン(春夏秋冬)開催時には、近隣住民の皆さんと共に、工場周辺の交差点での立哨を行っています。

工場周辺に設置されているカーブミラーの清掃活動も行っています。



4. 社会貢献活動の紹介 (7)

災害対策車(2台)寄贈

会社の創業50周年記念行事の一環として、創業以来の基盤拠点である富士市への感謝の意を表し災害対策車の寄贈を行いました。(2012年6月)

①ふじ減災 Message Car



②防災用被災地パトロール車



弊社社長と
富士市長(当時)



4. 社会貢献活動の紹介 (8)

公設消防への訓練場所提供

解体を計画している社宅(4階)を、富士市消防本部に消火・救護等の訓練場所として提供しました。



4. 社会貢献活動の紹介 (9)

納涼祭開催



毎年会社行事として『納涼祭』を開催しています。

近隣住民の方々にもご案内し、参加頂いています。

近隣地区で活動している『宮島太鼓』も披露して頂いています。

(小中学生が和太鼓を演奏)



4. 社会貢献活動の紹介 (10)

富士山保全活動への参加

富士市が開催している富士山麓の『ブナ林創生事業』にボランティアで参加し、植樹を行っている。
その他、『富士山ゴミ減量作戦』にも参加しています。



4. 社会貢献活動の紹介 (11)

富士クリーン作戦への参加



富士市が主催する『富士クリーン作戦』に、近隣住民の方々と共に海岸清掃に参加しています。



4. 社会貢献活動の紹介 (12)

富士山女子駅伝協力



2013年から毎年12月末に、富士市内を横断する形で『富士山女子駅伝』（「全日本大学女子選抜駅伝競走」）が開催され、会社からもボランティアを募って沿道での交通整理に協力しています。



4. 社会貢献活動の紹介 (13)

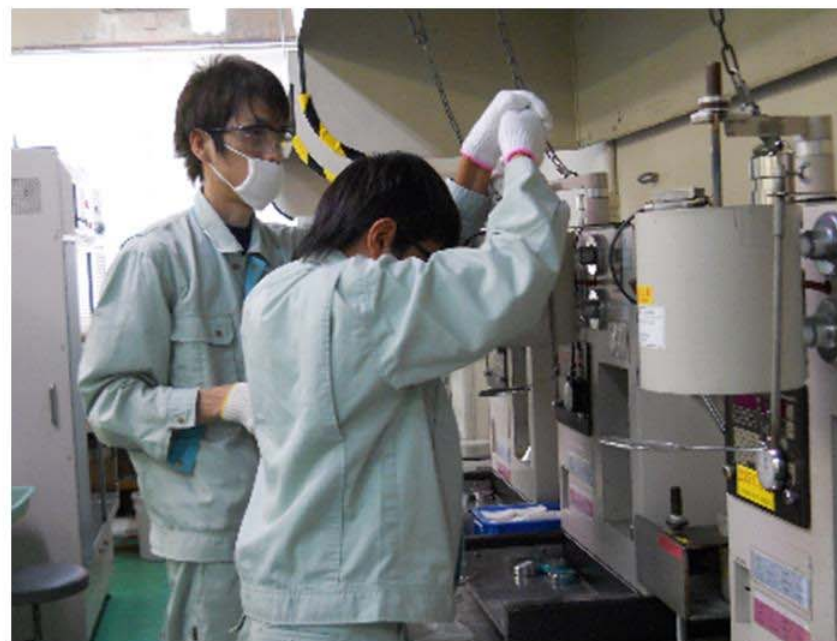
近隣学校等への開放

①中学生に職場体験の機会を提供

毎年、近隣の中学校の要請に応じて職場体験学習を受け入れています。2日間にわたって支払伝票起票や検査業務、成形作業などを実施するほか、危険体感塾で当社が災害や怪我を防止するための教育ツールを体験しました。このような機会を通して、地域とのコミュニケーションを図ると共に、職業理解や次世代育成につながる活動にも力を入れています。

②高校生のインターンシップ

毎年、県内の工業高校の要請に応じて受入を行っています。



5. 最後に

近年の『環境モニター会議』における皆さんからのご質問は、環境関係の事項よりも、防災関係の事項が多くなっています。

<質問（例）>

1. 地震対策
2. 火災・爆発防止
3. 従業員の教育・訓練
4. 富士山噴火対策 等

通常時の環境問題が落ち着いている中で、マスコミ情報から気になっている事項の意識が向いていると思われれます。

今後も、永続的にこの地で業務を行うため、良き企業市民として、近隣の皆さんとの関係をより良いものにしていきたいと考えます。

この『環境モニター会議』を、近隣の皆さんと率直な意見交換・意思疎通を図る場として継続していく他、地区で開催される活動・行事に積極的に参加し、良き隣人と評価される工場を目指します。

以上